

令和 年 月 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

申請者	郵便番号	<input type="text"/>		
	所在地	<input type="text"/>		
	団体名	(フリガナ) <input type="text"/>		
	代表者	職名	氏名	(フリガナ) <input type="text"/>

令和8年度京都府文化チャレンジ補助金事業変更承認申請書

令和 年 月 日 付け京都府指令 8 文芸第 号により交付決定のあった上記事業について、下記のとおり変更したいので、文化チャレンジ補助金交付要綱に基づき承認を申請します。

記

1 事業の 名称	<input type="text"/>	
2 変更の理由	<input type="text"/>	
3 変更の内容	変更前	変更後
	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4 添付資料	(1) 変更後の事業計画書（別記第1号様式の別紙1に準じて作成してください。） (2) 変更後の事業収支予算書（別記第1号様式の別紙2に準じて作成してください。） (3) その他変更後の事業の内容が分かる資料	

事業計画書

1 申請者の概要

申請者	団体名									
連絡先	担当者名									
	郵便物の送付先住所	郵便番号	住所				マンション名、●●様方等			
	電話番号	—	—	—	FAX番号	—	—	—	—	
E-mail		@								

2 事業内容等

事業の名称									
事業内容 ※全ての枠内に、もれなく記入してください。	目的								
	開催日時								
	実施場所（会場）								
	参加見込人数								
	内容	（事業の概要）							
		（誰を対象とした事業か、及び広く府民を対象としているか）							
（事業の新規性や創意工夫について）									

事業着手日(発注や契約はこの日付以降)	令和 年 月 日	事業完了日(納品書・請求書の日付はこれ以前)	令和 年 月 日
事業実施により見込まれる効果	(事業の実施により、どのように文化芸術の力を活かして、どのように地域社会を元気にするか)		
	(実施地域において、地域の文化に誇りを持つためにどのように取り組むか)		
事業の持続可能性	(事業完了後も、事業の効果や広がりを地域にもたすために、どのように取り組むのか)		

3 補助金交付申請額		
補助対象経費(予算書の(i)の金額)	A	0
当該補助対象事業に係る収入(予算書の(iii)+(iv)の金額)	B	0
差引額(A-B)	C	0
C×補助率(3分の2) (京都市内で実施の事業については2分の1)	D	
補助限度額	E	
DとEのいずれか少ない額	F	0
補助金交付申請額	G	0

※注1 A欄は、「別紙2事業収支予算書」の「支出の部」の「補助対象経費計(i)」欄の額を記入
 ※注2 B欄は、「別紙2事業収支予算書」の「収入の部」の「市町村等補助金(iii)」と「補助金事業に係る収入(iv)」欄の合計額を記入
 ※注3 D欄は、1円未満の端数を切り捨てた額を記入
 ※注4 G欄は、Fの欄の1,000円未満を切り捨てた額を記入
※欄に書き切れない場合は、セルの高さを広げるか、別紙を添付してください。

事業収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	内訳
文化力チャレンジ補助金 (別紙1「事業計画書」の「G」の金額)		同一の経費について、国や京都府が助成する他の補助金等と重複して対象とすることはできません
市町村等補助金 (iii) ※事業に関する協賛金を含む		
補助対象事業に係る収入 (iv)		
自己資金		
その他 ※団体運営全般に対する寄付金等		
合計	0 ★	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	内訳 (数量・単価など)	
補助対象経費	報償費		
	旅費		
	需用費・原材料費		
	役務費		
	委託費		
	使用料		
	補助対象経費計 (i)	0	→別紙1「事業計画書」の「A」の欄に記入する金額
	補助対象外経費 (ii)		
	合計 (i + ii)	0 ★	

注 1の「合計」欄の額と2の「合計 (i + ii)」の欄の額は一致させてください (★印の額を一致させる)

※欄に書き切れない場合は、セルの高さを広げたり、行数を増やしてください。また、内訳については、参考様式を活用して、別紙として添付いただいても結構です。